

美しき花

岡本 悠

太郎は、見惚れた！

こんなにも、美しい人が上司

夏のさかり、

新しいスタッフさんが加わった

名前は、ゆかりさん、という、

ゆかりさんは、律儀にも

突然、挨拶をしてきた

つられて、太郎も挨拶した

ラジオでは、小田和正の「言葉にできない」がかかっていた

太郎は、この人に告白しようと心に決めた

神と相談して

プロポーズする対策を練っていた

太郎はナーバスになっていた

周りの気配をかいくぐって

告白しないとイケない

これは難関だった

しかし、それはついでた

そろそろ仕事終了の時間になるころ

ゆかりさん、の、薬指には指輪がはめてあった

あれ、結婚指輪じゃねえか？

ゆかりさんは、時折、メガネをかけて出勤していた

同僚の仲間に話しかけられた時

太郎は

「メガネが、お似合いですね」

と、こぼした

ゆかりさん、は、元気が良かった

ムードメーカーでもあった

それでいて美人

そして、優しい、

表面的に見れば、ほぼ欠点がない人だった

初日は、ゆかりさん、は、仕事を知る為か

社員とおなじような仕事に加わった

その、斜め向かいに座った太郎は

マジマジと、ゆかりさん、を見つめた

ゆかりさん、も、少し、異様なことに気づいたかもしれない

そんな、応酬が続いた

それを、社長は見抜いていた

個人ミーティングが終わると

社長は、太郎に

「ゆかりさん、は、既婚者です」

と、キッパリと耳打ちした

太郎は、結婚という制度が、この世の中をつまらなくしている、と思った

朝、太郎は、ゆかりさん、に、挨拶するようになった

お弁当を食べている、ゆかりさん、は、慌てて礼を返した

そんな日が、続いた

ある日、太郎が窓の外を、いつものように眺めていると、

ゆかりさんは、

「何を見ているのですか？」

と、質問した

太郎は、

「いえ、特に何も、ぼんやりとしているだけです」

と返した

ゆかりさんは、わらった

防災訓練があった日は、

先頭に立って、引っ張っていた

冬も近づいていた

ゆかりさんは、最初の頃は

太郎の仕事場で働いていたが

次第に、別のフロアで働くようになった

ゆかりさんは、帰りの仕事時間のチェックをしていたが、

そこで、太郎は、まず、挨拶を交わして

「お疲れさまでした」と言うのが習慣になった

そして、お互いに、アイコンタクトした

そこに、怪しい気配を感じる雰囲気はなかった

ごく自然に挨拶が交わされた

未来の太郎も、コンタクトレンズが合わなくなったので

メガネをかけるようになった

ゆかりさん、が、そうだったように

あまり、ふちが目立たないメガネを買った

だから、ゆかりさん、が、メガネをかける意味が

ようやく理解できた

「木蘭の涙」のPVでは、広瀬すずが、メガネを外して、コンタクトレンズをつけていた

当時の太郎は、知らなかったなので、裸眼のほうが美しいのに、と思ったが、今更、どうでもいい問題ではあった

メガネのゆかりさんも、同じくらい美しかった

ゆかりさんはよく、朝のテレビ番組、ZIP!の話をしていた

トイレに行く時は「お手洗いに行ってきます」と云った

顔の美形に比例して、ファッションセンスも良かった

飲み物は、1. 5ℓのペットボトルをラップ飲みしていた

太郎は、できることなら、一番好きなのは、ゆかりさん、で、ありたかったが、あまりにも美しいので、列に並ぶことすら、もう、諦めていた

スタッフでは、2、3番手に好きというポジションのままにした

しいてあげれば、気の強さがあつたかもしれない

でも、それは、スタッフさんとの間だけでおこなわれて、

社員には、まったく、おくびにも見せなかった

ある時、長い間休みをとっていた

といっても、1週間くらいだが、

太郎は、音楽番組で、緑黄色社会のボーカルを見ていた

太郎は、手の、あかぎれ、を訴えた

それを、ゆかりさん、は、丁寧に解決した

太郎の距離というものは、どの人に対しても、極めて同じことが多い

特に、女性に対してはそうで、

太郎と、ゆかりさんが、親しく、深く話し込むということはなかった

当たり障りない程度であった

東京にも、雪が降った

次第に新しいスタッフさんも増えてきた

謝肉祭の日が近づいていたが、

一向に、太郎と、ゆかりさん、の関係は一定のまま、平行線で、なにも問題はなかった

避難訓練の日

米や、カンパンをもらった

太郎はキレタ！

神がキレタ！

ゆかりさんは、心配そうに

「大丈夫ですか？」

と、声をかけた

太郎は

「大丈夫です」と、いなした

ゆかりさんは、

「少し、休んだほうが…」

と云ったが

太郎は、作業を続けた

太郎はノドがガラガラになったので

飲みに行くと

ゆかりさんが、理由はわからないが、心配したのか様子を見ていた

そして、帰りの仕事時間のチェックの時、

まるで、何ごともなかったように

「お疲れ様です」と、挨拶して、

アイコンタクトを交わした

ゆかりさん、の、そういう優しさは好きだった

結局は綺麗すぎたのだ

そして、結婚していたこと

よって、何もなかったが

そこに咲く花は美しく、彩を魅せていたのだけは事実だ

両手にあごをのせて花開くポーズをしていた

それを、真似してみた

それを「サーチライト」のPVで、玉置浩二がやっていた

太郎と神の間では、ブームになった、花は綺麗がいいよね！

「完」